



ジョン・キャンディの大進撃 (1994)

CANADIAN BACON

メディア 映画

ジャンル コメディ 西部劇

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 95分

初公開日 1996/07/27

公開情報 日本ビクター

【解説】

さすがに太り過ぎが祟ったのだろうか、今が盛りというときに心臓発作であっけなくあの世に行ってしまったキャンディ。実質的な遺作は勘違いウエスタン・コメディ「ビッグ・ランニング」だが、その前に、こんな愛すべき作品を残しておいてくれた。監督は、故郷ミシガンの自動車工場閉鎖をユーモラスに、自らがレポーターとなってドキュメントした快作「ロジャー&ミー」のムーア。本作は初めての劇映画となるが、少々、単細胞に過ぎ、語りにうるさいところはあっても、カナダがアメリカの仮想敵国になるという、ありえない話を爆笑のうちに、しかし、人間的に描いてなかなか良い仕事をした。なによりもキャンディの、その肉体ゆえに醸し出すえもいわれぬおかしみと、まろやかな人柄を的確にすくい出していることが評価できる。

冷戦終結後の軍需産業維持のために、無理矢理カナダをネガティブ・キャンペーン（アメリカ著名人の中にいかにカナダ人が多いか実名を挙げ恐怖心を煽るTVスポットが傑作）で敵に仕立て上げる米国首脳部。カナダとの国境に暮らす不況にあえぐ自動車産業の町に暮らすキャンディ扮する警官や周囲の人々は、愛国心に燃え自警団を結成。ついには国境線を越え、カナダに“殴り込み”をかけるが、そこで彼らは敵対心を持たぬ寛容な隣国人の姿に当惑させられる……。扇動に見事に躍らされる純朴な人々は、ムーアの考えるアメリカそのもののなのだろう。脇役も賑やかだ。

【クレジット】

監督	マイケル・ムーア	Michael Moore
製作	マイケル・ムーア	Michael Moore
	デヴィッド・ブラウン	David Brown
	ロン・ロゾルツ	
製作総指揮	フレディ・デ・マン	Freddy De mann
	シガージョン・サイヴァッツォン	Sigurjon Sighvatsson
脚本	マイケル・ムーア	Michael Moore
撮影	ハスケル・ウェクスラー	Haskell Wexler
音楽	エルマー・バーンスタイン	Elmer Bernstein
	ピーター・バーンスタイン	Peter Bernstein
出演	ジョン・キャンディ	John Candy
	アラン・アルダ	Alan Alda
	リー・パールマン	Rhea Perlman
	ケヴィン・ポラック	Kevin Pollak
	ジェームズ・ベルーシ	James Belushi
	ダン・エイクロイド	Dan Aykroyd